

一般推薦方式 / 短大一般推薦方式 [専願制・併願制]

学部と短大併願可

*併願制受験者のみ *学部同士の併願不可

WEB出願

入試要項

学部・学科・コース		募集定員		出願期間	試験日	試験場	合格発表日
		専願制	併願制				
法学部	法学科	25	25	【WEB出願】 2026年 11月1日(日) <10:00> ▼ 2026年 11月5日(木) <15:00まで>	11月15日(日)	<本学> 名古屋	12月1日(火)
経済学部	経済学科	25	20				
経営学部	経営学科	22	18				
	会計ファイナンス学科	9	10				
現代中国学部	現代中国学科	10	10				
国際コミュニケーション学部	英語学科	10	10				
	国際教養学科	15	10				
社会情報学部※1	社会情報学科※1	25	15				
学部全体入試★							
文学部	人文社会学科 歴史地理学科 日本語日本文学科 心理学科	12※2	21※2				
地域政策学部	地域政策						
	公共政策コース	5	5				
	経済産業コース	7	7				
	まちづくり・文化コース	4	4				
	健康・スポーツコース	4	2				
	食農環境コース	5	2				
短期大学部(女子)	ライフデザイン総合学科	5	5				

*WEB出願に加えて、出願書類の郵送が必要です。提出期限は11月5日(木)消印有効となります。

★詳しくはP.04をご覧ください。一般推薦方式入学者は、所属専攻決定前の1年次の所属は、人文社会学科となります。本人の希望と1年次の成績により、2年次進級時に所属する学科・コース・専攻が決まります。
※1 仮称・2027年4月設置構想中 ※2 人文社会学科、歴史地理学科、日本語日本文学科、心理学科を合算した募集定員となります。

出願資格

学部
専願制

次の①～③を満たすこと。

- ①日本(海外の在外教育施設を含む)の高等学校(特別支援学校の高等部も含む)または中等教育学校を2026年4月以降に卒業した者および2027年3月卒業見込みで、出身学校長の推薦が受けられる者
- ②本学専願者(本学を第1志望とし、合格者は必ず入学すること)
- ③高等学校(特別支援学校の高等部も含む)または中等教育学校の全体の学習成績の状況が3.5以上

学部
併願制

次の①・②を満たすこと。

- ①日本(海外の在外教育施設を含む)の高等学校(特別支援学校の高等部も含む)または中等教育学校を2026年4月以降に卒業した者および2027年3月卒業見込みで、出身学校長の推薦が受けられる者
 - ②高等学校(特別支援学校の高等部も含む)または中等教育学校の全体の学習成績の状況が3.0以上
- *他大学との併願、本学短大との同日出願が可能です。
*本学他学部との同日出願はできません。

短期大学部
専願制・併願制

次の①・②のうち、専願制は①・②、併願制は①を満たすこと。

- ①日本(海外の在外教育施設を含む)の高等学校(特別支援学校の高等部も含む)または中等教育学校を2026年4月以降に卒業した者および2027年3月卒業見込みで、出身学校長の推薦が受けられる者(女子)
 - ②【専願制】本学専願者(本学を第1志望とし、合格者は必ず入学すること)
- *併願制は他大学との併願、本学他学部との同日出願が可能です。
*名古屋キャンパス設置学部を併願する場合は、名古屋キャンパスでの受験となります。

CHECK!

併願制の入試は他大学との併願が可能です。また、合格した状態で愛知大学の一般選抜において「愛知大学スカラシップ」対象の方式にもチャレンジできます。※3

※3 入学手続の延期申請が必要となります。詳しくはP.38をご確認ください。

<英語能力試験スコア等の活用>対象：一般推薦方式(併願制)・短大一般推薦方式(併願制)

出願時点で以下のいずれかの英語能力試験スコア等を保持している場合、外国語の得点に10点(上限)を加点し、合否判定を行います。

英語能力試験(注4)	実用英語技能検定(注1)	ケンブリッジ大学英語検定試験	国際連合公用語英語検定試験	TOEFL-iBT®(注2)	TOEIC®L&R	TOEIC®L&R+S&W	GTEC	TEAP(注3)	IELTS™
スコア	総合2304以上 かつ 各技能460以上	160以上	A級以上	72以上	785以上	1095以上	1180以上	309以上	5.5以上

*本学独自試験「外国語(英語)」において、一般推薦方式 併願制(短期大学部を含む)における加点後の上限を100点(国際コミュニケーション学部は上限を200点)として取り扱います。短期大学部において、本学独自試験を国語とした場合、加対象となりません。
*2024年4月以降に取得したスコア等を対象として活用する(ただし、出願時において有効期限内のもの、オフィシャルスコアに限る)。
(注1)実用英語技能検定は2級以上を対象とし、基準スコアの条件をすべて満たすことが必要(英検S-CBT(英検CBT含)も可)。
(注2)TOEFL-iBT® Home Editionは対象外です。なお、2026年1月21日以降のTOEFL-iBT®受験者は参考値として記載されているスコアにて評価します。
(注3)TEAPは4技能(Listening, Speaking, Reading, Writing)で受験することが必要。
(注4)TOEIC®-IPおよびGTEC アセスメント版は対象外。

出題範囲

教科	科目	方式・時間
外国語	「英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、英語コミュニケーションIII、論理・表現I、論理・表現II、論理・表現III」(リスニングを除く)	マークシート方式 60分
国語	「現代の国語、言語文化、論理国語」(現代文のみ)	マークシート方式 60分
数学	「数学I、数学II、数学A(図形の性質、場合の数と確率)」	マークシート方式 60分

ポイント

- 高等学校の学習成績の状況など、調査書等の出願書類だけではなく、個別学力試験とその他の評価方法を組み合わせて受験する現役生対象の方式
- 全問マークシート方式で、他の大学との併願を考えている方も受験可能※※専願制を除く

■入学検定料

35,000円

*学部と短大を併願する場合は45,000円

選考方法・配点

専願制	学部・学科		選考方法・配点		満点
	法学部	法学科	調査書50点(※2)+外国語100点+面接(グループ)(※3)		150点
経済学部	経済学科	調査書50点(※2)+外国語100点+面接(グループ)(※3)		150点	
経営学部	経営学科	調査書50点(※2)+外国語100点+面接(グループ)(※3)		150点	
	会計ファイナンス学科				
現代中国学部	現代中国学科	調査書50点(※2)+外国語100点+面接(個人)50点		200点	
国際コミュニケーション学部	英語学科	調査書50点(※2)+外国語100点+国語50点+面接(個人)50点(※5)		250点	
	国際教養学科				
社会情報学部(※1)	社会情報学科(※1)	調査書50点(※2)+外国語100点+面接(グループ)(※3)		150点	
文学部	学部全体入試★ 人文社会学科 日本語日本文学科	歴史地理学科 心理学科	調査書50点(※2)+外国語100点+国語100点+面接(個人)50点	300点	
	地域政策学部	地域政策学科	調査書50点(※2)+外国語100点+面接(個人)50点	200点	
短期大学部(女子)	ライフデザイン総合学科	調査書50点(※2)+外国語または国語100点+面接(個人)50点		200点	
併願制	法学部	法学科	調査書20点(※2)+外国語(※4)100点+国語100点+事前課題10点(※6)	230点	
	経済学部	経済学科	調査書20点(※2)+外国語(※4)100点+国語100点+事前課題10点(※6)	230点	
	経営学部	経営学科	調査書20点(※2)+外国語(※4)100点+国語100点+事前課題10点(※6)	230点	
		会計ファイナンス学科			
	現代中国学部	現代中国学科	調査書20点(※2)+外国語(※4)100点+国語100点+事前課題10点(※6)	230点	
	国際コミュニケーション学部	英語学科	調査書20点(※2)+外国語(※4)200点+国語100点+事前課題10点(※6)	330点	
		国際教養学科			
	社会情報学部(※1)	社会情報学科(※1)	調査書20点(※2)+外国語(※4)100点+国語または数学100点+事前課題10点(※6)	230点	
	文学部	学部全体入試★ 人文社会学科 日本語日本文学科	歴史地理学科 心理学科	調査書20点(※2)+外国語(※4)100点+国語100点+事前課題10点(※6)	230点
		地域政策学部	地域政策学科	調査書20点(※2)+外国語(※4)100点+国語100点+事前課題10点(※6)	230点
短期大学部(女子)	ライフデザイン総合学科	調査書20点(※2)+外国語(※4)または国語100点+事前課題10点(※6)	130点		

★詳しくはP.04をご覧ください。

(※1) 仮称・2027年4月設置構想中

(※2) 全体の学習成績の状況を、専願制は10倍、併願制は4倍した数値を得点とします。

(※3) 面接(グループ)は可または不可の評価です。

(※4) 英語能力試験スコア等証明書の提出によって加点对応があります。

詳しくはP.25をご確認ください。

(※5) 国際コミュニケーション学部の面接(個人)について

【英語学科】1.英語による面接試験 2.提出書類の内容に関する日本語による口頭試問

【国際教養学科】志望理由書の内容に関する日本語による口頭試問

(※6) WEBでの出願登録の際、事前課題として「大学入学後に取り組みたいこと(200文字以上、500文字以内)」の入力が必須となります。

出願までに内容をご準備の上、作成した内容を入力してください。

前年度入試結果

学部・学科・コース		専願制					併願制				
		募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率(受験者/合格者)	募集定員	志願者数	受験者数	合格者数	倍率(受験者/合格者)
法学部	法学科	25	82	82	37	2.2	25	240	237	99	2.4
経済学部	経済学科	25	72	71	25	2.8	25	211	208	58	3.6
経営学部	経営学科	30	99	97	36	2.7	24	216	216	55	3.9
	会計ファイナンス学科	10	44	44	16	2.8	12	69	69	22	3.1
現代中国学部	現代中国学科	10	25	24	18	1.3	10	47	47	33	1.4
国際コミュニケーション学部※	英語学科	10	25	24	10	2.4	10	85	84	23	3.7
	国際教養学科	15	21	21	15	1.4	10	72	71	25	2.8
文学部	学部全体入試 人文社会学科 歴史地理学科 日本語日本文学科 心理学科	15	57	56	25	2.2	25	149	146	51	2.9
地域政策学部	地域政策										
	公共政策コース	5	12	12	5	2.4	5	31	31	13	2.4
	経済産業コース	7	9	9	8	1.1	7	9	9	7	1.3
	まちづくり・文化コース	4	17	16	4	4.0	4	25	25	9	2.8
	健康・スポーツコース	4	8	8	4	2.0	2	7	7	4	1.8
	食農環境コース	5	6	6	5	1.2	2	3	3	2	1.5
短期大学部(女子)	ライフデザイン総合学科	5	2	2	2	1.0	5	5	5	4	1.3
合計		170	479	472	210	-	166	1,169	1,158	405	-